



さくら

心豊かに
かしこく
たくましく

砥用小
学校だより
R4. 11. 9
文責 河野

美里町教育の日 ～ランニングスクール・講演会～

教育の重要性について町民の方々に一層理解をしていただくとともに、学校・家庭・地域社会が一体となって連携・協力し、新たな思いで教育に取り組む契機とするため、美里町では11月1日を「美里町教育の日」と制定し、「美里町教育の日講演会」が開催されています。

本年度は、講演会と併せて、美里町内の子供たちが走ること（体を動かすこと）が好きになるきっかけをつくるためランニングスクールが中央中学校で開催されました。

指導者は、瀬古利彦さん、野口みずきさん、M高史さん（芸人）でした。日本の陸上界を牽引されている方々が来られるということで、野口みずきさんを主としたランニングスクールには、町内の小学校6年生と中央中学校1年生、砥用中学校陸上部が参加しました。ランニングスクールでは、「準備運動の大切さ」「走るときのリズム」など実際に一緒に走りながら体感しました。

また、夜は主に瀬古利彦さんの「心で走る」という演題での講演会があり、「目標を高くもつこと」や「まずはやってみること」の大切さなどを学びました。



集団宿泊教室(5年)

10月27日(木)、28日(金)に集団宿泊教室が行われました。事前に5年生は交流会を行い、励徳小、中央小の子供たちとも顔合わせを行っていたこともあり、当日は合同のグループ活動でも、お互いに協力し合うことができました。1日目は、ウォークラリー、フォトスタンド制作、ナイトハイク、2日目は、スコアオリエンテーリングなど活動し、奉仕作業も行いました。日頃、学校ではできない貴重な体験であったと思います。特に、自分が今何をしなければならぬか、

どのように行動した方がよいのか等、しっかりと考える機会となり、今後、上級生として生活する中で生かされることを期待します。



租税教室(6年)

11月8日(火)6年で租税教室が行われました。授業では、税金がない世界はどんな風になるのか?などアニメを見ながら確認し、交通や教育、警察、消防等、いろいろな面での影響を話し合いました。また、「みんなはどうする?あなたの街の税金の使い方」では、シールを使いながら、自分だったらどのような面にお金を優先的に使うかを考え、自分なりの街をつくりました。税については社会科で学習しますが、日頃の学校にあるたくさんの備品等でもその意識を高めるとともに、物を大切にしている心や態度も同時に培っているところです。



おしえて!(3)・・・学校事務の紹介

Q) 学校には、子供たちに勉強を教える先生だけではなく、他にも学校を支えるスタッフがいいます。その中の一人である学校事務職員はどんな仕事をしているのでしょうか?

A) 例えば学校内の施設では・・・?

施設等で破損など危険なところがあれば、業者へ修理を依頼したり、美里町教育委員会へ修理依頼をしたりしています。各行事や体育館借用時などで使用された際にお気づきの点等がありましたら、遠慮なくお知らせください。快適な教育環境を目指しています。

